

関係各位

レンゴー株式会社
広報部広報課

インドネシアにおける段ボールメーカーの株式取得について

レンゴー株式会社（本社：大阪市北区、代表者：大坪 清）のタイにおける合弁会社であるタイコンテナーズ・グループ社は、このたび、インドネシアのジャカルタ郊外に工場を有する段ボールメーカーであるプリマコル・マンドリ社の株式の90%を取得いたしましたのでお知らせします。

インドネシアは、ASEAN諸国の中でも製造拠点として多くの日系企業が進出しており、国民所得の増加とともに今後とも大きな段ボール需要の伸びが期待されていますが、今般株式取得により、同国での段ボール生産拠点は、当社がインドフード社と合弁で事業展開しているスリヤ・レンゴー・コンテナーズ社と合わせ5工場となります。また、年間生産能力は228,000トンに引き上げられることにより、同国の旺盛な段ボール需要にも十分対応できる体制が整います。

同国をはじめ東南アジアにおける段ボール事業は、ゼネラルパッケージング・インダストリー（GPI）を掲げ、国内同様グローバルな事業展開を目指す当社グループ海外事業の重要な戦略事業と位置付けており、今後とも段ボール供給体制の一層の充実を図ってまいります。

【買収企業】

タイコンテナーズ・グループ社

本社住所 1 Siam Cement Road, Bangsue, Bangkok 10800, Thailand
代表者 Poramate Larnroongroj
株 主 レンゴー株式会社 30%
SCGペーパー社 70%
事業内容 段ボールシート・ケースの製造・販売

【被買収企業】

プリマコル・マンドリ社

所在地 Jl. Raya Serang Km13, 8 Cikupa, Tangerang 15710, Indonesia
代表者 William James Suparno
事業内容 段ボールシート・ケースの製造・販売



以上